

弁護士紹介



WILLIAM (BILL) J. MCCABE | パートナー

NEW YORK
1155 AVENUE OF THE AMERICAS, 22ND FLOOR
NEW YORK, NY 10036-2711
+1.212.261.6829
WMcCabe@perkinscoie.com

特許侵害や企業秘密関連の訴訟、ライセンス許諾、再審査に関し30年以上に及ぶ経験を有する特許訴訟専門の弁護士。ハイスタークスの特許訴訟やコンサルティングにおいて、ニューヨーク、東京、ソウルなど合衆国、ヨーロッパ、アジアの大手企業の代理人を務めた。中でも、合衆国の特許訴訟の歴史上、最大の「弁護」勝訴として広く知られる特許裁判を取り扱った経験を持つ。被告に対する非侵害、無効、執行不能の判決を得て、すでに1,000社以上から15億ドル超を回収。

これまでに、電気通信、デジタルカメラ、光学、半導体、ソフトウェア、医療記録、エネルギー、ポリマー、インターフェロン、化学エンジニアリング、エレクトロクロミックなどの多岐にわたる業界において経験を積む。ハイテク分野においては、CDMA、Wi-Fiテクノロジー、暗号化ボイス・オーバー・インターネット・プロトコル (VoIP)、波長分割多重通信に使用される光学スイッチに関する高額の大型訴訟を取り扱った経験を有する。

彼の特許訴訟経験のその他の業界分野には、自動車用ミラー製品、バーコード、機械視覚テクノロジー、アーケードゲームが含まれる。化学工学の学士号を取得し、UOPの精油スタートアップエンジニアとしてキャリアをスタートした。

IAM 250誌やNew York Metro Super Lawyers誌において世界有数の特許訴訟弁護士として評価されており、「International Patent Litigation: Developing an Effective Strategy」で連邦裁判所やITCなどの合衆国の特許裁判について論じた章の執筆を担当している。また、特許の訴追や訴訟不正行為の問題についても講演を行っている。

韓国語の略歴はこちらでダウンロードできます。 [프로필을 한국어로 다운로드하십시오.](#)

日本語の略歴はこちらでダウンロードできます。

専門職 業績表彰

- The Legal 500誌
- IAM250誌: 「World's Leading Patent Litigators」として掲載される
- The International Who's Who of Patent Lawyersnumberに選出される
- New York Super Lawyersに選出される
- IAM Patent 1000誌 - The World's Leading Patent Practitionersとして掲載される
- Benchmark Litigation誌の「Litigation Star」として掲載される
- Best Lawyers in Americaに選出される

プロフェッショナルリーダーシップ

- 2018年ノースウェスタン大学ケロッグ経営大学院、戦略的リーダーシッププログラム
- 2016年～現在、ニューヨーク知的財産法協会、役員
- 連邦巡回区弁護士会 法廷助言者委員会、副会長

- 知的財産所有者協会、アジアプラクティス委員会
- アメリカ弁護士会
- ニューヨーク州弁護士会
- ニューヨーク市弁護士会

実績

「RONDEVOO TECHNOLOGIES, LLC 対 SENSIRION INC.」訴訟

デラウェア州地区連邦地方裁判所
マイクロ環境センサーを含む特許侵害訴訟でセンシリオンを代理する。

「MONUMENT PEAK VENTURES, LLC 対 HMD GLOBAL OY」訴訟

テキサス州東部地区連邦地方裁判所
スマートフォンのデジタルカメラと電源管理機能を含む特許侵害訴訟でHMDを代理する。

「TRAXCELL TECHNOLOGIES, LLC 対 HMD GLOBAL OY 他」訴訟

テキサス州東部地区連邦地方裁判所
セルラーネットワークでのスマートフォンの追跡と位置特定を含む特許侵害訴訟でHMDを代理する。

「ADP, LLC 対 UNILOC LUXEMBOURG S.A. およびUNILOC USA, INC.」訴訟

テキサス州東部地区連邦地方裁判所
Unilocに対する賠償請求違反でADPを代理する。

「RONDEVOO TECHNOLOGIES, LLC 対 HMD GLOBAL OY 他」訴訟

デラウェア州地区連邦地方裁判所
スマートフォンのキーボードに関する特許侵害訴訟でHMDを代理する。

「INNOVATIONS4FLOORING HOLDING N.V. 対. BEAUFLOR USA, LLC.」訴訟

ジョージア州北部地区地方裁判所
機械ロック式床板に関する特許侵害訴訟においてBeauflorの代理人を務めた。

「MAXELL, LTD. 対オリンパス株式会社およびOLYMPUS AMERICA INC.」訴訟

デラウェア州地区連邦地方裁判所
デジタルカメラに関する特許侵害訴訟においてオリンパスの代理人を務めた。

「オリンパス株式会社およびOLYMPUS AMERICA INC. 対 MAXELL, LTD.」訴訟

デラウェア州地区連邦地方裁判所
デジタルカメラをめぐる訴訟での非侵害の宣言判決を求める訴訟において、オリンパスの代理人を務めた。

「オリンパス株式会社他 対 Maxell, Ltd. F/K/A HITACHI MAXELL, LTD.」訴訟

以下の事案においてオリンパスの代理人を務めた。PTAB-IPRs: 2018-00904, -905, -906, -907, -908, -909, -910 &, -911.

「YARA INTERNATIONAL ASA 対 GREEN GRANULATION TECHNOLOGY LTD. 他」訴訟

バージニア州東部地区連邦地方裁判所
営業秘密の不正利用と特許発明認定の主張をめぐる訴訟においてGreen Granulationの代理人を務めた。

「BROKER GENIUS INC. 対 ZALTA 他」訴訟

ニューヨーク南部地区連邦地方裁判所
営業秘密の不正流用および契約違反の主張をめぐる訴訟においてNathan Zalta、Michael ShamahおよびNRZ Entertainment LLCの代理人を務めた。

「シャープ株式会社 対 HANNSTAR DISPLAY CORPORATION」訴訟

ニューヨーク州最高裁判所(ニューヨーク郡)
液晶ディスプレイに関する契約(特許ライセンス契約)違反の訴訟においてHannStarの代理人を務めた。

「HS ASSET AND TECHNOLOGY, LLC 対 OLYMPUS CORPORATION OF THE AMERICAS 他」訴訟

ニューヨーク東部地区連邦地方裁判所
カメラをめぐる特許侵害訴訟においてオリンパスの代理人を務めている。

「MARKING OBJECT VIRTUALIZATION INTELLIGENCE, LLC 対 NEC CORPORATION 他」訴訟

テキサス州東部地区連邦地方裁判所
電子透かし、データ主体認証および確認技術に関する特許訴訟において、NECの代理人を務めた。

「UNILOC USA, INC. 他. 対 ADP, LLC」訴訟

テキサス州東部地区連邦地方裁判所
ソフトウェアに関する特許侵害訴訟においてADPの代理人を務めている。

「FASTVDO LLC 対 NEC CORPORATION OF AMERICA他」訴訟*

カリフォルニア州中央地区連邦地方裁判所
データエンコーディングに関する特許侵害訴訟においてNECの代理人を務めた。

「CASCADES PROJECTION LLC 対 NEC DISPLAY SOLUTIONS OF AMERICA」訴訟*

カリフォルニア州中央地区連邦地方裁判所
LCDおよびDLPプロジェクション技術に関する特許訴訟においてNECディスプレイソリューションズの代理人を務めた。

「NEC DISPLAY SOLUTIONS OF AMERICA, INC. 対 CASCADES PROJECTION LLC」訴訟

以下においてNECの代理人を務めた。PTAB-IPRs: 2015-01841 &-01843.

「SHORTRIDGE 対 AUTOMATIC DATA PROCESSING, INC.」訴訟*

カリフォルニア州北部地区地方裁判所
データ処理に関する特許訴訟においてADPの代理人を務めた。

「MICRO DESIGN 対 NEC CORPORATION OF AMERICA, INC.」訴訟*

デラウェア州地区連邦地方裁判所
マイクロプロセッサに関する特許侵害訴訟においてNECの代理人を務めた。

「UNILOC USA, INC. 対CANON USA, INC. 」訴訟*

テキサス州東部地区連邦地方裁判所
ソフトウェア登録システムに関する特許侵害訴訟においてキャノンを弁護。

「BLUEBONNET TELECOMMUNICATIONS LLC 対 NECカシオモバイルコミュニケーションズおよび NEC CORPORATION OF AMERICA」訴訟*

テキサス州東部地区連邦地方裁判所
携帯電話機に関するテクノロジーをめぐる特許侵害訴訟においてNECの代理を弁護。

「VANTAGE POINT TECHNOLOGY, INC. 対 NEC CORPORATION OF AMERICA」訴訟*

テキサス州東部地区連邦地方裁判所
携帯電話機に使用されるチップセットのテクノロジーに関する特許侵害訴訟においてNEC Americaを弁護。

「DSS TECHNOLOGY MANAGEMENT, INC. 対 NEC CORPORATION OF AMERICA」訴訟*

テキサス州東部地区連邦地方裁判所
半導体二次加工のリソグラフィ手法に関する特許訴訟においてNECを弁護。

「MICROLOG CORP. 対 NEC CORP. OF AMERICA」訴訟*

デラウェア州地区連邦地方裁判所
電気通信関連のテクノロジーに関する特許侵害訴訟においてNECを弁護。

「OIXIZ LLC 対 NEC」訴訟*

テキサス州東部地区連邦地方裁判所
電気通信に関する訴訟においてNECの代理人を務めた。

「ABB TECHNOLOGY LTD., 他 対 HYUNDAI HEAVY INDUSTRIES CO. LTD.」訴訟*

フロリダ中部地区連邦地方裁判所
ガス絶縁開閉装置に関する特許侵害の訴訟においてHyundai Heavy Industriesを弁護。

「VIRNETX 対 APPLE, CISCO および NEC」訴訟*

テキサス州東部地区連邦地方裁判所
暗号化VoIPなどの暗号化通信に関する訴訟においてNECの代理人を務めた。

「ADP 対 WELLOGIX」訴訟*

テキサス南部地区連邦地方裁判所
油田プロジェクトのためのコンピュータ記録・請求システムに関する宣言訴訟においてADPの代理人を務めた。

「AMERICAN VEHICULAR SCIENCES 対 GENTEX & BMW および AVS 対 GENTEX & TOYOTA」訴訟*

テキサス州東部地区連邦地方裁判所
死角、車線逸脱、歩行者探知・警報システムおよび自動ヘッドランプコントロールシステムを含む自動車用衝突回避システムに関する4件の訴訟で構成される訴訟においてGentexの代理人を務めた。

「LAMBDA OPTICAL 対 ALCATEL-LUCENT」訴訟*

デラウェア州地区連邦地方裁判所
波長分割多重通信に使われる光スイッチに関する訴訟において被告の代理人を務めた。

「日立化成 対 KC Tech」訴訟*

テキサス西部地区連邦地方裁判所
半導体ウエハー研磨に使用されるナノ粒子、希土類材料に関する侵害訴訟において被告を弁護。

「ATHENAHEALTH 対 ADVANCEDMD」訴訟*

マサチューセッツ地区連邦地方裁判所
コンピュータによる医療記録・請求システムに関する侵害訴訟において被告を弁護。

「WELLOGIX 対 ADP他」訴訟*

テキサス州東部地区連邦地方裁判所
油田プロジェクトのための会計・請求システムに関する侵害訴訟において被告グループを弁護。

「INNOVATIVE GLOBAL SYSTEMS LLC 対 HYUNDAI CONSTRUCTION EQUIPMENT AMERICAS, INC. 他」訴訟*

テキサス州東部地区連邦地方裁判所
重量車両測定法に関する特許侵害訴訟においてHyundaiを弁護。

「LG ELECTRONICS 対 WHIRLPOOL CORP.」訴訟*

ニュージャージー州地区地方裁判所
冷蔵庫に関する訴訟において特許所有者のLG Electronicsの代理人を務めた。

「MERIT INDUSTRIES, INC. 対 JVL CORPORATION」訴訟*

ペンシルバニア東部地区連邦地方裁判所
タッチスクリーンのビデオゲーム機に関する2週間の陪審員裁判

「SPRINT COMMUNICATIONS CO. LP. 対 PAETEC COMMUNICATIONS, INC., 他」訴訟*

カンザス地区連邦地方裁判所
自社VoIPシステムへの侵害訴訟においてPAETECを弁護。

「WILAN, INC. V. LG ELECTRONICS, 他」訴訟*

テキサス州東部地区連邦地方裁判所
CDMAおよびWiFiを使用するワイヤレス通信に関する訴訟において被告を弁護。

「GENTEX CORP. V. K.W. MUTH COMPANY, INC. 他」訴訟*

ミシガン州東部地区連邦地方裁判所
自動車用シグナル付きバックミラーに関する訴訟。

「K.W. MUTH COMPANY, INC. 他. 対 GENTEX CORP.」訴訟

ウィスコンシン州西部地区地方裁判所
自動車用シグナル付きバックミラーに関する訴訟。

「IN RE MUTH MIRROR SYSTEMS, LLC他」事件*

ウィスコンシン州東部地区連邦地方裁判所
倒産したMuthグループに対する特許請求において、2週間の審理で主任弁護士としてGentex Corp.の代理人を務めた。

「ENERGY TRANSPORTATION GROUP 対 GN RESOUND A/S および GN RESOUND CORP.」訴訟*

デラウェア州地区連邦地方裁判所
大手補聴器メーカーグループに対する電子補聴器の特許侵害訴訟において弁護。

「ARRIVALSTAH S.A. および MELVINO TECHNOLOGIES LIMITED 対 UNITED SHIPPERS CORPORATION OF NEW YORK, INC. および YANG MING (AMERICA) CORPORATION」訴訟*

ニュージャージー州地区地方裁判所
配送追跡手法の事案で主任弁護士を務めた。

「GOLFTEC ENTERPRISES, LLC 対 BENTLEY KINETICS, INC. および KINETICS GOLF ACADEMY, LLC」訴訟*

コロラド州地区地方裁判所
ゴルフのスウィング分析に関する手法と装置をめぐる訴訟で主任弁護士を務めた。

「ALLOC, INC. 他. 対 BALTERIO NV 他」訴訟*

ニューヨーク南部地区連邦地方裁判所
機械ロックのラミネートフロアに関する訴訟で主任弁護士を務めた。

「ARMSTRONG 対 E.F.P. FLOORING GMBH」訴訟*

国際商業会議所の仲裁
機械ロックのラミネートフロアに関する訴訟で主任弁護

士を務めた。

「RONALD A. KATZ TECHNOLOGY LICENSING 対 VERIZON CALIFORNIA INC.」訴訟*

カリフォルニア州中央地区連邦地方裁判所
対話型コンピュータテレフォニーに関する訴訟。

「DISABLED IN ACTION OF METROPOLITAN NEW YORK 対 DUANE READE, INC.」訴訟*

ニューヨーク南部地区連邦地方裁判所
障害を持つアメリカ人法に基づく市民権訴訟で共同主任弁護士を務めた。

「SYMBOL TECHNOLOGIES, INC. ET. AL 対 LEMELSON FOUNDATION PARTNERSHIP」訴訟*

ネバダ州地区連邦地方裁判所
バーコード読み取り手法に関する訴訟。

「PHOTONETICS, INC. 対 NEW FOCUS」訴訟*

デラウェア州地区連邦地方裁判所
自己調整型波長可変レーザーに関する訴訟。

「ERICSSON 対 MOTOROLA INC.」訴訟*

チューリッヒの商業裁判所
電気通信に関する訴訟。

「HOFFMANN LA ROCHE 対 SCHERING PLOUGH CORP.」訴訟*

ニュージャージー州地区地方裁判所
PEGアルファインターフェロンに関する訴訟。

「AMASIA INTERNATIONAL LTD. 対 BROWN GROUP INC.」訴訟*

デラウェア州地区連邦地方裁判所
滑り止め付きの靴のかかとの訴訟で主任弁護士を務めた。

「DONNELLY CORP. 対 METAGAL INDUSTRIA E COMERCIA LTDA.」訴訟 *

ミシガン州東部地区連邦地方裁判所
ライト付き自動車用バックミラーに関する訴訟。

「AT&T CORP. 対 EXCEL COMMUNICATIONS」訴訟*

デラウェア州地区連邦地方裁判所
電気通信に関する訴訟。

「LUCENT TECHNOLOGIES INC. 対 AUSTRIA MIKRO SYSTEME INTERNATIONAL AG」訴訟*

カリフォルニア州北部地区地方裁判所
半導体二次加工に関する訴訟。

「EMORY UNIVERSITY 対 BIOCHEM PHARMA INC.」訴訟*

ジョージア州北部地区地方裁判所
3TCに関する訴訟。

「MOBIL OIL CORP. 対 EXXON CORP.」訴訟*

バージニア州東部地区連邦地方裁判所
共重合ポリエチレンに関する訴訟。

「BAMBERGER (EXXON CHEMICAL CO.) 対 CHERUVU (MOBIL OIL)」訴訟*

米国特許商標庁
共重合ポリエチレンに関する先発明決定(インターフェランス)をめぐる訴訟を弁護。

「HOECHST MARION ROUSSEL, INC. 対 MALLINCKRODT GROUP INC.」訴訟*

ニューヨーク州最高裁判所
家禽、ウシ、ウマのワクチンに関する訴訟を弁護。

「O.I. CORP. 対 TEKMAR」訴訟*

テキサス南部地区連邦地方裁判所
ガス・クロマトグラフィ用ページおよびトラップコンセントレータに関する訴訟。

「CANICH (EXXON CHEMICAL COMPANY) 対 STEVENS (DOW CHEMICAL CO.)」訴訟*

米国特許商標庁
共重合ポリエチレンに関する先発明決定をめぐる訴訟を弁護。

「DONNELLY CORP. 対 GENTEX CORP.」訴訟*

ミシガン州西部地区連邦地方裁判所
自動車用エレクトロクロミック・バックミラーに関する訴訟。

「BAXTER DIAGNOSTICS INC. 対 PB DIAGNOSTIC SYSTEMS, INC.」訴訟*

イリノイ州北部地区地方裁判所
ELISA法に関する訴訟。

「AT&T CORP. 対 HARRIS CORP.」訴訟*

デラウェア州上位裁判所
特許ライセンス契約の違反に関する訴訟。

「DU PONT 対 PHILLIPS PETROLEUM」訴訟*

コロンビア特別区地方裁判所
共重合ポリエチレンに関する訴訟。

「AT&T CORP. 対 INTEGRATED DEVICE TECHNOLOGY, INC.」訴訟*

デラウェア州地区連邦地方裁判所
集積回路二次加工に関する訴訟。

「GENTEX CORP. 対 DONNELLY CORP.」訴訟*

ミシガン西部地区連邦地方裁判所
自動車用エレクトロクロミック・バックミラーに関する訴訟。

「TROKEL (VISX) 対 L' ESPERANCE (TAUNTON TECHNOLOGIES)」訴訟*

米国特許商標庁
角膜レーザー屈折矯正手術の先発明者決定について弁護。

「MUNNERLYN (VISX) 対 L' ESPERANCE (TAUNTON TECHNOLOGIES)」訴訟*

米国特許商標庁
角膜レーザー屈折矯正手術の先発明者決定手続き(インターフェランス)について弁護。

*過去の実績

ニュース

2019年8月15日

BestLawyers®2020 が 283 名のパーキンス・クワイ弁護士を選出。

プレスリリース

パーキンス・クワイは、同事務所の 283 名の弁護士が同業者によって The Best Lawyers in America® の 2020 年版に選出されたことを発表。

2019年6月21日

IAM は 33 名の Perkins Coie 弁護士をトップ IP プラクティショナーとして表彰、同事務所を米国訴訟リーダーに選出。

プレスリリース

パーキンス・クワイは、同事務所知的財産担当の 33 名の弁護士が *Intellectual Asset Management* により 2019 年の *IAM* パテント 1000 リストに表彰されたことを発表。これは特許審査、ライセンス、訴訟でクラス最高の世界有数の特許専門家を表彰するもの。

2019年3月7日

パーキンス・クワイ弁護士が、韓国製薬バイオテクノロジー協会の米国初のジェネリックアドバンスメント戦略に関するセミナーへの参加に関して複数の出版物で言及される。

一般ニュース

Brandon White、William McCabe、Gene Lee は最近、ソウルにある韓国製薬バイオ製薬会社協会主催の「米国初のジェネリックイニシアチブ戦略セミナー」で講演した。この全日プログラムには、100 人以上の上級クラスのエグゼクティブや社内の IP 弁護士、代理人、専門家など多数が参加した。このプレゼンテーションでは、米国市場への参入を検討している韓国の製薬会社の法的、規制、商業上の問題を取り扱った。

2016年1月20日

パーキンス・クワイ法律事務所が、新たに3人の専門弁護士を加えてニューヨークオフィスのIP訴訟チームのプラクティスを拡大、プレスリリース
パーキンス・クワイ法律事務所ニューヨークオフィス知的財産(IP)チームに、William J. McCabe、Gene W. Lee および Martin E. Gil が新たに加わった。

2016年1月20日

William McCabe、Gene Lee および Martin Gilmore の記事が Law360 誌に掲載される。

一般ニュース

Law360 誌掲載

William McCabe、Gene Lee および Martin Gilmore の記事が Law360 誌に掲載される。「パーキンス・クワイ、3人の知的財産専門弁護士の追加によりニューヨーク事務所を増強」と題する記事で、William McCabe、Gene Lee および Martin Gilmore が知的財産専門弁護士としてパーキンス・クワイのニューヨークオフィスに加わることが言及される。

主な著書

2018年11月

United States

(米国)

Attorney Publications出版

International Patent Litigation: Developing an Effective Strategy, 2nd Edition, Gwilym Roberts, ed.

(国際特許訴訟:効果的な戦略の開発、第2版)、Gwilym Roberts, ed.)

「米国」(J.Harleyとの共著)連邦裁判所およびITCに重点を置いた、米国の特許訴訟、問題点、戦略に関する章

2017年10月

Inter Partes Review Proceedings: A Fifth Anniversary Report

(当事者系レビューの手続き:5周年目のレポート)

IPR@5

An In-Depth Look at Factors Affecting Your IPR Strategy

(IPR戦略に影響を与える要因の詳細な調査)

5周年は記念すべき機会である。当事者系レビューの導入後3年目と4年目に発表した過去のレポートに続き、私たちは本年度のレポート「当事者系レビューの手続き:5周年目のレポート」を自信をもってお届けする。

2017年3月26日

SAS Institute, Inc. v. Complement Soft, LLC, Nos. 20M-1346 and 2015-T347

Attorney Publications出版

この論文は連邦巡回区裁判所が最近裁決した「SAS Institute, Inc. 対 Complement Soft, LLC」訴訟 No. 2015-1346 および No.2015-1347 (連邦巡回区2016年6月10日) の概要を取り上げている。

2017年

New 'Defend Trade Secrets Act': What It Means And How It Can Be Utilized To Defend Against Trade Secret Misappropriation

(新しい「営業秘密の防衛法」: 営業秘密の不正流用に対する防御の意味とその活用方法)

記事

知財研(知的財産研究所)フォーラム 第108号40~48ページ(2017年)

日本において日本語で記事を発表した。

2016年12月15日

New 'Defend Trade Secrets Act': What It Means And How It Can Be Utilized To Defend Against Trade Secret Misappropriation

(新しい「営業秘密の防衛法」: 営業秘密の不正流用に対する防御の意味とその活用方法)

記事

LOT Network

毎年営業秘密の不正利用により、米国では3000億ドルの経済的損失を被り、210万の雇用を失っている。(1)この問題に対応するために、2016年5月11日にオバマ大統領は営業秘密保護法(DTSA)に署名した。さらに詳しくはこちらをクリックしてください。

2009年

United States

(米国)

Attorney Publications出版

International Patent Litigation: Developing an Effective Strategy, David

Wilson, ed.

「米国」(J.Harleyとの共著)連邦裁判所およびITCに重点を置いた、米国の特許訴訟、問題点、戦略に関する章。国際特許訴訟:効果的戦

講演

2016年11月17日

NYIPLA One-Day Patent CLE: The State of Available Remedies for Patent Infringement: Injunctive Relief, Willfulness and Enhanced Damages, and Attorneys' Fees

(特許侵害に利用可能な救済策: 差し止めによる救済、故意と拡張的損害賠償額、および弁護士費用)

講演

NYIPLA / New York, NY

2015年5月12日

Joint Patent Practice Continuing Legal Education: Apotex, Inc. 対 UCB, Inc. 訴訟 – Prosecution and Litigation Misconduct

(起訴と訴訟の不正)

講演会

Joint Patent Practice Continuing Legal Education, Inc. / New York, NY

重点分野

業務

- 知的財産法
- 特許訴訟
- 営業秘密

産業

- 自動車両システム
- 医療機器
- テクノロジーと通信

弁護士・裁判所登録

- ニューヨーク
- 米国特許商標庁
- 米国最高裁判所
- 連邦巡回区控訴裁判所
- ニューヨーク南部地区連邦地方裁判所
- ニューヨーク東部地区連邦地方裁判所
- ニューヨーク西部地区連邦地方裁判所
- ミシガン州東部地区連邦地方裁判所
- ミシガン州西部地区連邦地方裁判所
- ウィスコンシン州東部地区連邦地方裁判所
- テキサス州東部地区連邦地方裁判所
- コロラド州地区地方裁判所

学歴

- シカゴ大学・ロー・スクール(法務博士) 1988年卒業
- レンセラー工科大学(RPI)(化学エンジニアリング、学士) 1980年卒業